

第2回経営審議会

議事概要

開催日:平成29年11月14日(火) 午後2時30分から午後4時40分

場 所:附属図書館4階学習室

出席者:横内正明理事長、福田誠治副理事長、谷内治彦理事、阿毛久芳理事、新保祐司理事
桐井幸雄委員、矢嶋亘総務課長、齊藤浩稔経営企画課長

■理事長挨拶

横内理事長よりあいさつ

議 事

(1) 平成30年度予算編成方針(案)について

○担当から会議資料1に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。

・平成30年度予算方針基本目標

1. 教育養成系大学としてのブランドの強化
2. 地域を創りグローバル化を支える人材の育成
3. 「教育首都つる」推進に向けた地域貢献
4. 柔軟で機動力のある大学経営の推進

・16項目の主要課題

大学改革の推進(学部・学科改編、語学改革等)、国際教育学科交換留学プログラム諸経費、知のフォレストキャンパス構想に基づく施設整備等

(2) 都留文科大学学部・学科改編プラン6について

○担当から会議資料2-1に基づき説明。

◇前回理事会・経営審議会で決定された事項を確認し、今後の学部・学科再編について説明。

○担当から会議資料2-2、2-3に基づき説明。

◇プロジェクトAからの答申について説明。

審議の結果、

(1) 国文学科および英文学科は、教育職員免許再課程認定の作業を文学部に存続させることを前提に進める。

(2) 比較文化学科改革に向けて、プロジェクトA内に作業部会を設置し、改革の概要を作成する。

ことについて承認。

○担当から「英語教育の抜本的改革について」会議資料 2-1、2-4 に基づき説明。

英語関連の授業を、学生定員を 50 人規模から 30 人規模へと変更し、授業内容を技能及びテーマによって特徴付け、授業のレベル C E F R (セファール) で表示できるように全面的に改革する。

※審議の結果、提案通り承認。

○担当から「留学奨学金について」会議資料 2-1 に基づき説明。

昨今の学生の貧困状況に対して、留学奨学金の目的と支給額を変更する。

- ・交換留学奨学金支給額の変更
- ・国際教育学科交換留学奨学金の増設等。

※審議の結果、提案通り承認。

(3) 無期転換ルールへの対応方針等について

○担当から会議資料 3-1、3-2、3-3、3-4 に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。

◇労働契約法の改正により無期転換に対応した規程を制定。

- ・無期労働契約転換者の労働条件等に関する規程 (案)
- ・無期転換ルールへの対応方針に伴う関係規程の整理に関する規程 (案)
- ・任期付教員に関する規程(案)

(4) 知のフォレストキャンパス構想(仮称)中間報告について

○担当から会議資料 4 に基づき説明。審議の結果、引き続き施設整備委員会、策定部会において、協議、検討を進めていくことで承認。

施設整備委員会：平成 29 年 4 月 5 日知のフォレストキャンパス構想策定業務の委託業者決定
知のフォレストキャンパス構想策定部会設置
平成 30 年 3 月に報告書完成予定

(5) その他

なし

3 報 告 事 項

(1) 都留市公立大学法人評価委員会平成 28 年度業務実績評価結果について

○担当から報告資料 1-1、1-2 に基づき説明。

評価の結果 「中期計画の進捗はおおむね順調である」の B 評価
法人の自己評価と同様。

- ・進捗がやや遅れている指摘事項 14 項目について、各担当の対応策を説明。
- ・法人に対する勧告 なし

(2) 平成 29 年度夏季・秋季オープンキャンパス実施状況について

○担当から報告資料 2-1、2-2 に基づき説明。

・夏季オープンキャンパス（7月15日、16日開催）

1日目：学校教育学科・地域社会学科・国際教育学科

2日目：国文学科・英文学科・比較文化学科・国際教育学科

参加者数 受験生 1,252人 保護者等 1,378人 計 2,630人（前年比△110人）

※全体数は減少したが、受験生は前年比+56名

・秋季オープンキャンパス（10月9日～13日開催）

参加者数 受験生 382人 保護者 315人 計 697名（前年比+84人）

※9日（祝日）の参加が8割を占める。高校3年生で推薦入試希望者が多い。

近隣県の参加が多い。

（3）学長選考スケジュールについて

○担当から報告資料 3 に基づき説明。

10月16日 告示

11月24日 候補者推薦書提出期限

11月28日 選挙日時等の公示

12月13日 投票日

12月20日 学長最終候補者の公示

（4）その他

○教員問題への対処について、担当から報告。